

シンポジウム

インターネット社会を迎えて —— 市民に迫られる安全対策 ——

インターネットの普及とともに
増大するリスク。

今、私たちが直面している課題は何か。そして、その解決策は？
あるべきインターネット社会の未来を考えます。

シンポジウム

第1部 ご挨拶：インターネット安全運動実行委員会
委員長 土居 範久氏
中央大学教授・慶応義塾大学名誉教授

基調講演：「未来のインターネット社会への提言」(予定)
スピーカー：マイクロソフトコーポレーション
会長兼チーフソフトウェアアーキテクト
ビルゲイツ氏

第2部 パネルディスカッション

開催日時 2005年6月28日(火)
9:30開場 10:00開演 12:30終了予定

開催場所 草月ホール 東京都港区赤坂7-2-21 草月会館地下1F
◎入場無料(ただし、参加証が必要です。)

定員300名(事前登録制/抽選制)

主催：「インターネット安全運動」実行委員会

◀渋谷	青山通り R246	三軒境▶
地下鉄 青山二丁目	赤坂駅南口 ツインタワービル ★学生入会館 カナダ大使館	地下鉄 赤坂見附



お申込方法の詳細については裏面をご覧ください。

お問い合わせ先
シンポジウム事務局(株式会社ディーアンドアール・インテグレイツ内)
Tel. 03-3351-3094 Fax. 0120-518-807 (受付時間/平日 10:00-17:00)

インターネット社会を迎えて

— 市民に迫られる安全対策 —

わが国のインターネット人口は、2004年12月末で6,700万人、普及率も50%を超えました。しかし、同時にインターネット利用をめぐるリスクも高まり、不正アクセスによる個人情報漏洩、ネット詐欺、ウィルスによる機器やシステムの破壊、さらには、出会い系サイトなど子供たちの安全を脅かす重大な社会的問題も増加しています。

インターネットが人々の暮らしに定着し、今後も急速な発展が予測される今日、こうした重大なリスクに、国や業界、そして一般ユーザーである市民などどのように対処すればよいのか。当シンポジウムでは、具体的な事例をおいながら、専門家による専門的な技術討論ではなく、市民レベルで取り組むべき「安全対策」「安全への啓発策」について考え、討論いたします。

第1部

ご挨拶：インターネット安全運動実行委員会

委員長 土居 範久氏
中央大学教授・慶応義塾大学名誉教授

基調講演：「未来のインターネット社会への提言」(予定)

スピーカー：マイクロソフトコーポレーション
会長兼チーフソフトウェアアーキテクト
ビル ゲイツ氏



略歴：マイクロソフトコーポレーション 会長兼チーフソフトウェアアーキテクト。1955年米国ワシントン州シアトル生まれ。ハーバード大学に在学中の1975年にポール・アレンとともにマイクロソフトを設立。PCがいずれ全ての職場および家庭において有益な道具になるとの信念のもとソフトウェア開発を開始。以来一貫してソフトウェア技術のさらなる改善と業界全体の発展に注力。2000年1月、最高経営責任者(CEO)の職をスティーブ・バルマーに譲り、チーフソフトウェアアーキテクトとして次世代のテクノロジーの開発および戦略の立案に専念。

■ お申込方法

- 当シンポジウムは、事前登録制/抽選制となっております。FAX、ハガキのいずれかでご応募ください。
- 当シンポジウムの応募は、6月20日をもって締め切らせていただきます。
- 当選者の発表は、6月21日以降にご送付いたします参加証の発送をもってかえさせていただきますので、あらかじめご了承ください。
- ご当選された方は、当日必ずご送付いたします参加証をご持参ください。

■ FAXで応募

以下の申込用紙にて、必要事項をご記入の上、ご応募ください。

第2部 パネルディスカッション

<パネリスト (50名前)>

金子 範昭氏 (おご のりあき)

慶應義塾大学大学院 創設政策学部 政策・メディア研究科教授
慶應義塾大学工学部卒業。スタンフォード大学Ph.D.、ウィスコンシン大学計算機科学科教授。一橋大学商学部教授を経て94年より現職。研究の関心は、ボランティアな組織運営とコミュニティ・ソリューション、及び教育システムの改革。著書は「コミュニティ・ソリューション」(岩波書店)、「学校評価」(共著、ちくま新書)など。



佐々木 かきり氏 (ささき かきり)

株式会社イー・ウーマン 代表取締役社長
株式会社ユニカルインターナショナル 代表取締役社長
上野大学外国語学部卒業。テレビ朝日、TBSなどでニュースリポーター、キャスターを歴任。1996年より執筆「国際女性ビジネス会議」開催。2000年コミュニティサイト「イー・ウーマン(ewoman.co.jp)」を開設。スマートコンシューマによる商品開発及び女性幹部育成研修などを提供している。



田中 秀夫氏 (たなか ひでお)

マイクロソフト株式会社 業務執行役員 最高技術責任者 代理
友重機械工業株式会社、日本アイ・ビー・エム株式会社 研究開発製造企画・事業推進課長などを経て現職。マイクロソフト株式会社では最高セキュリティ責任者(チーフセキュリティアドバイザー)、CSA)及び個人情報保護管理責任者(チーフプライバシー・オフィサー、CPO)を兼任。



村上 雅彦氏 (むらかみ まさひこ)

株式会社野村総合研究所 理事長
京都大学経済学部卒業。野村総合研究所 代表取締役専務 リサーチコンサルティング部門・国務部門・研究開発担当などを経て現職。IT戦略本部評価専門調査会、情報通信審議会、産業構造審議会委員、U-Japan政策懇話会会長、日本経団連ITガバナンスに関するWG座長。



山口 英氏 (やまぐち ひでお)

内閣府情報セキュリティセンター長
奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科教授
大阪大学基礎工学部卒業。大阪大学情報処理教育センター 所長などを経て現職。AIG(Asian Internet Interconnection Initiatives) 運営議長、JPCERTコーディネーションセンター理事、日本ネットワーク・インフォメーションセンター(JPNIC) 理事。



<司会者>

山根 一真氏 (やまね いま)

ノンフィクション作家
慶応大学外国語学部卒業。日本のモノづくりの魅力を解き明かす「メタリカラーの時代」(週刊ポスト)は連載660回を記録(最終号、NHK「ミッドナイトジャーナル」)、「未来派宣言」キャスターを歴任。宇宙科学研究所客員教授、NEED精工エネルギー技術審議会委員、日本文学研究会会員。2005年日本国際博覧会「愛知国際パビリオン」プロデューサー。



■ ハガキで応募

ハガキに(1)ご氏名(ふりがな) (2)性別 (3)年齢 (4)職業 (5)住所(郵便番号、アパート名、号室までご記入ください) (6)電話番号 (7)今回のテーマ「インターネット社会を迎えて—市民に迫られる安全対策—」への質問・メッセージ等をご記入の上、ご応募ください。

<宛先>

〒162-0065
東京都新宿区住吉町2-10 ソフィアM4F
株式会社ティーンズ・インテグレイツ内
シンポジウム事務局 宛

FAX 申込票 FAX 送付先: 0120-518-807

ふりがな	年齢	住所	〒
	性別		
氏名	性別	住所	〒
	男女		
電話	職業		
当ではまるものを○で囲んでください。 会社員・個人・教育関係者・学生・行政関係者・その他()			

● 今回のテーマへの質問、メッセージ等を、ご自由にお寄せください。